

最強の投資手法「スーパーボリンジャー」「スパンモデル」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、豪ドルドル、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、日足分析に限定した、簡単な分析・解説を掲載します。

日足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 11 月 23 日終値時点での判断です。また、スパンモデルに関しては、注目すべきポイントだけを補足として付け加えています。尚、内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。

さらなる詳細分析やその他の通貨ペアの分析・解説(リアルタイム動画解説を含む)は、こちらをお勧めします。「マーフィーの有料メルマガ&掲示板」 <http://www.eagle-fly.com/mur/>

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、+1 σ ラインと-1 σ ラインの間でのレンジ相場と判断する。先週末 23 日時点で、遅行スパンが、安値を付けたローソク足を通してきており、今週初以降、ドル反転上昇に転じる(メインシナリオ)かどうか注目したい。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターン売りサインが点灯継続中。

尚、4 時間足スパンモデルでは、売りシグナル、および、赤色スパンの逆行パターンの買いサインが点灯継続中。もっとも、ターゲットの+2 σ ラインには一旦は到達済み。

また、4時間足スーパーボリンジャーでは、調整の反騰局面の最終ターゲットである+2σラインに到達した後、レンジ相場に入っていると読む。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=陰転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、+1σラインと-2σラインの間でのユーロ下落バイアスを伴ったレンジ相場と判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

赤色スパンと売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯継続中。もっとも、最終ターゲットである+2σライン水準近辺まで上昇した後、反落している点にも注目。

尚、4時間足スパンモデルでは、買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯継続する中で、最終ターゲットの-2σラインに一旦は到達済み。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン＝ローソク足に絡んで推移しており、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略＝目先、 $+1\sigma$ ラインと -2σ ラインの間でのレンジ相場と判断。先週末23日時点で、遅行スパンが、安値を付けたローソク足を通過してきており、今週初以降、ユーロ反転上昇に転じる(メインシナリオ)かどうか注目したい。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯継続中。

尚、4時間足スパンモデルでは、赤色スパンの逆行パターンの買いサインが点灯継続中。もっとも、買いサイン点灯時のターゲットである $+2\sigma$ ラインに到達した後、往来相場となっている。また、直近にて、売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯している点に注目。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝調整の反落局面、緩やかな上昇トレンド

○遅行スパン＝陽転継続しており、基調としては、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が $+1\sigma$ ラインの下方を推移するかぎり、調整の反落局面と判断。尚、終値がセンターラインをキープするかぎり、緩やかな上昇トレンドとも読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

引き続き、買いシグナルと赤色スパンの逆行パターンの売りサインが点灯継続中。

尚、4 時間足スパンモデルにて、赤色スパン、スパンモデルシグナル共に、逆行パターンの買いサインが点灯継続中。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、センターラインと -1σ ラインの間をコアとするレンジ相場と判断。先週末 23 日時点で、遅行スパンが、安値を付けたローソク足を通過してきており、今週初以降、ポンド反転上昇に転じる(メインシナリオ)かどうか注目したい。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルと赤色スパンの逆行パターンの売りサインが点灯継続中。そして、目先、赤色スパンと青色スパンが、かぎりなく接近中であり、シグナル点灯のタイミングが近づいている点に注目したい。今後の終値の位置に注目。

尚、4 時間足スパンモデルにて、赤色スパンの逆行パターンの買いサインが点灯継続中。もともと、ターゲットの $+2\sigma$ ラインには一旦は到達済み。

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<https://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試しください。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<https://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。